風水害に備える

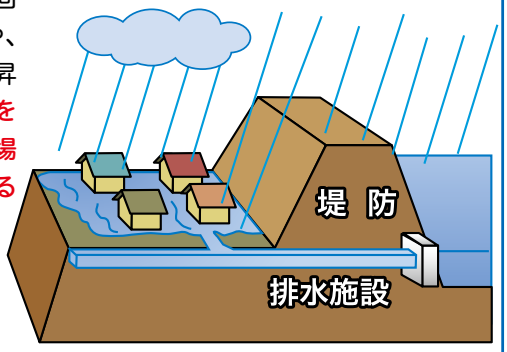
ハザードマップとは、大雨などにより洪水や土砂災害が発生する可能性がある時、住民等が安全な場所に避難し、洪水や土砂災害による被害を最小限に抑えて頂くために、あらかじめ浸水や土砂災害のおそれのある区域を予測し、地図上に示したものです。このハザードマップを使って、日ごろから自宅周辺の状況を把握し、最寄りの避難収容所、災害時の持出品の確認、災害時の行動などをご家族や地域の皆さんと話し合ってください。災害が起こるおそれのある場合には、早く避難してください。

洪水について

洪水の種類

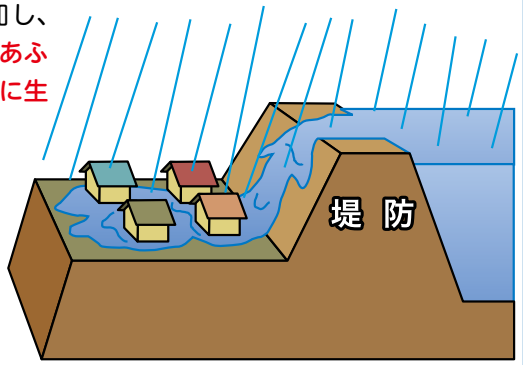
内水はん濫

一時的に排水施設の能力を上回る降雨の発生や、河川の水位上昇に伴って**雨水を排水できない場合などに生じる浸水**



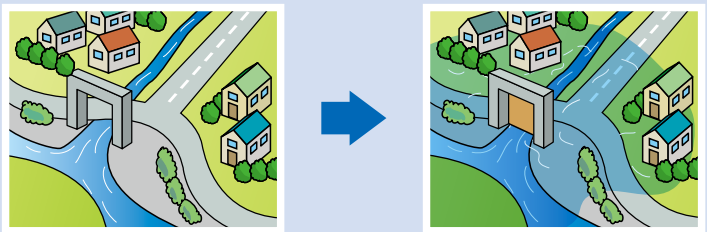
外水はん濫

降雨によって河川の水量が増加し、**堤防から水があふれる場合などに生じる浸水**



内水はん濫の起こり方

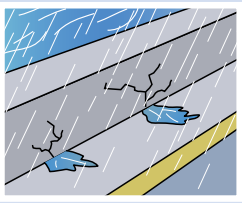
大雨によって本川の水位が上がり、住宅地や田畑の雨水の排水が難しくなり、浸水します。



外水はん濫の起こり方

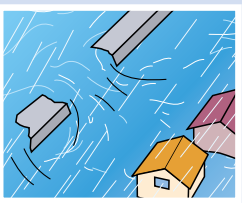
1 大雨などによって、川の水が増え、水かさが上がり始めます。

2 堤防いっぱいまで水が増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



3 水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり堤防の一部が崩れ始めます。

4 崩れた場所を通り、勢いよく水が流れ出し、家等に襲いかかります。



東金市洪水ハザードマップについて

対象とする浸水想定区域

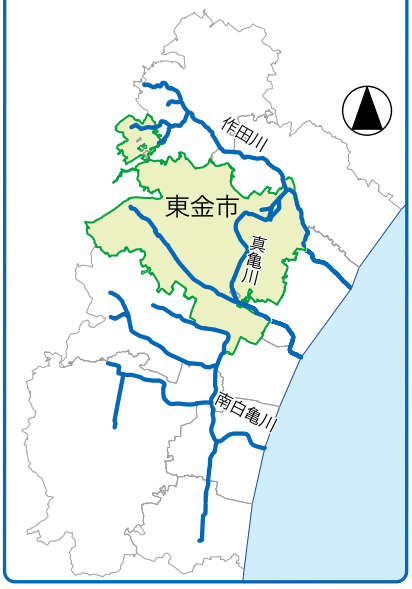
東金市洪水ハザードマップでは、外水はん濫の浸水想定区域を対象としています。

対象とする河川及び想定の規模

東金市洪水ハザードマップで示される浸水想定区域は真亀川、作田川、南白亀川の浸水想定区域を重ね合わせたものです。各河川の浸水想定の条件は、次の通りです。

	想定最大規模	計画規模
真亀川	24時間雨量 690.0㎜	24時間雨量 288.0㎜
作田川	24時間雨量 686.5㎜	24時間雨量 287.0㎜
南白亀川	24時間雨量 663.7㎜	24時間雨量 288.3㎜

東金市位置図



洪水時の避難の呼びかけ

東金市で河川がはん濫するおそれがあるとき、市では、**避難準備情報**、**避難勧告**、**避難指示**を発令し、住民等に避難の準備や避難を呼び掛けます。

避難の区分	とるべき行動	判断水位の例
避難指示	指定された避難収容所に直ちに避難しましょう。	はん濫危険水位
避難勧告	お互いに助け合って指定された避難収容所に、速やかに避難しましょう。なお、自動車による避難はやめましょう。	はん濫危険水位
避難準備情報	市や消防団などの呼びかけがあったら避難の準備を始めてください。体の不自由な人、お年寄りや子供は、早めに避難して下さい。	はん濫注意水位

水位観測所

東金市では次の水位観測所における水位を参考にしています。

河川名	観測所名	水防団待機水位(m)	はん濫注意水位(m)	はん濫危険水位(m)
真亀川	不動堂	1.80	2.70	2.90
作田川	成　東	5.06	5.26	5.30
	日　向	1.05	1.60	1.65
南白亀川	九十根	2.45	2.85	2.95